

交付金の活用について  
知りたいあなたに。

オンライン開催  
参加費  
無料

農福連携

90分で  
わかる!

# 交付金活用セミナー

開催  
日時

1/24 2023  
(火)  
13:30 ~ 15:00

※13:00~受付開始

応募  
期間

12/16<sup>2022</sup>(金) ~ 1/20<sup>2023</sup>(金)

受講  
対象

農山漁村振興交付金(農福連携対策)  
に興味のある方全般

開催  
方法

オンライン zoomURLはお申込み後にご連絡いたします。  
※リアルタイム視聴が難しい場合も、お申込み頂きますと、後日録画URLをお送りさせていただきます。

## 農山漁村振興交付金 (農福連携対策)とは?

※事業名は変更する場合があります。

農福連携の一層の推進に向け、障害者等の農林水産業に関する技術習得、農業体験を提供するユニバーサル農園の開設、作業に携わる生産・加工・販売施設の整備等を支援します。

講演  
内容

農山漁村振興交付金(農福連携対策)に興味のある方に向けて、過去採択された農業者・福祉団体の事業者からの講演と農林水産省からの概要説明を行います。

01

【農業者による事例】

作業環境の改善と視察・研修を通じた  
学ぶ機会の創出

株式会社笠間農園 取締役 笠間令子氏



笠間令子氏

石川県の農業法人。2017年、作業療法士の経験を活かし「畑でリハビリを!」という想いで農福連携を始める。ビニールハウス58棟の葉物野菜を中心に収穫や袋詰め作業を委託し、今では年間6事業所が活躍している。令和3年度交付金に採択され、出荷調整等に係る作業場の設置や設備の購入に活用。また、農作業全般・農福連携に関し視察や研修を重ね、多様な学びの機会を得る。

02

【福祉団体による事例】

加工生産への交付金活用と  
その後のネットワーク展開

特定非営利活動法人縁活 代表 杉田健一氏



杉田健一氏

社会福祉士。社会福祉法人大木会もみじ寮あざみ寮に事務員として入職。後年、異動により現場の職員となり、平成21年にNPO法人縁活を立ち上げ、グループホームすうば、作業所おもや、オモヤ☆キッチンなどの事業を開始する。『共に暮らす』という理念から、農業と福祉の合わせ技で街をどう耕していくのか考え、実践するのが好き。平成29年度交付金に採択され、こんにゃく等の加工兼休憩場所を整備。また有機や自然栽培研修、加工商品化の研修企画や先進地視察などの機会として活用した。

03

農林水産省からの概要説明

セミナーの内容は予告なく変更する場合がございます。

申込方法 申込はこちらから ▼



URL : <https://onl.sc/ZT4f5qV>

お問合せ先



株式会社マイファーム

農福連携普及啓発等推進事業 事務局東京都港区三田二丁目14番5号フロイントッ三田508号室  
TEL : 03-6435-9675 Email : noufuku@myfarm.co.jp

参加  
募集中

主催：株式会社マイファーム